

IBM Business Rules for IBM Cloud

以下に記載される場合を除き、IBM Cloud の「サービス記述書」のいずれか該当する条件が適用されます。

1. クラウド・サービス記述書

IBM Business Rules for IBM Cloud により、開発者は、ビジネス・ロジックをアプリケーション・ロジックから分離しておくことで、コードの変更を最小限に抑えることができます。サービスは、ビジネス・ルールおよびルール・アプリケーションを導入し、実行する環境を作成するツール一式を提供します。

2. コンテンツおよびデータ保護

「データ・シート」は英語のみの提供となります(現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=D28D0C0095D111E49803C6F06C4301C6>

3. エンタイトルメントおよび課金情報

3.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- **API 1000 呼び出し** – 「API 呼び出し」は、プログラムのインターフェースによる「クラウド・サービス」の呼び出しです。お客様は請求期間中の API 呼び出し数に対して課金されます。この際、端数は千単位で切り上げます。

本「クラウド・サービス」で課金される「API 呼び出し」は、意思決定を得るためにルール実行エンジンに対して行われる呼び出しです。

4. イネーブリング・ソフトウェア

「クラウド・サービス」を使用するには、お客様がご自身のシステムにイネーブリング・ソフトウェアをダウンロードする必要があります。イネーブリング・ソフトウェアにより、「クラウド・サービス」の使用が促進されます。お客様は、「クラウド・サービス」の利用に関連してのみ、イネーブリング・ソフトウェアを使用することができます。「クラウド・サービス」に含まれる「イネーブリング・ソフトウェア」は、意思決定アプリケーションを開発するために使用される IBM Rule Designer Eclipse プラグインです。